

明治学院大学

図書館

情報センター





Η ΑΛΗΘΕΙΑ ΕΛΕΥΘΕΡΩΣΕΙ ΎΜΑΣ

ヨハネによる福音書8章32節に
しるされているイエス・キリストの
言葉で、

“真理はあなたたちを自由にする。”

という意味である。

なおこのギリシア語字体はシナイ
山の聖カタリナ修道院で発見された
シナイ写本(4世紀)のものである。

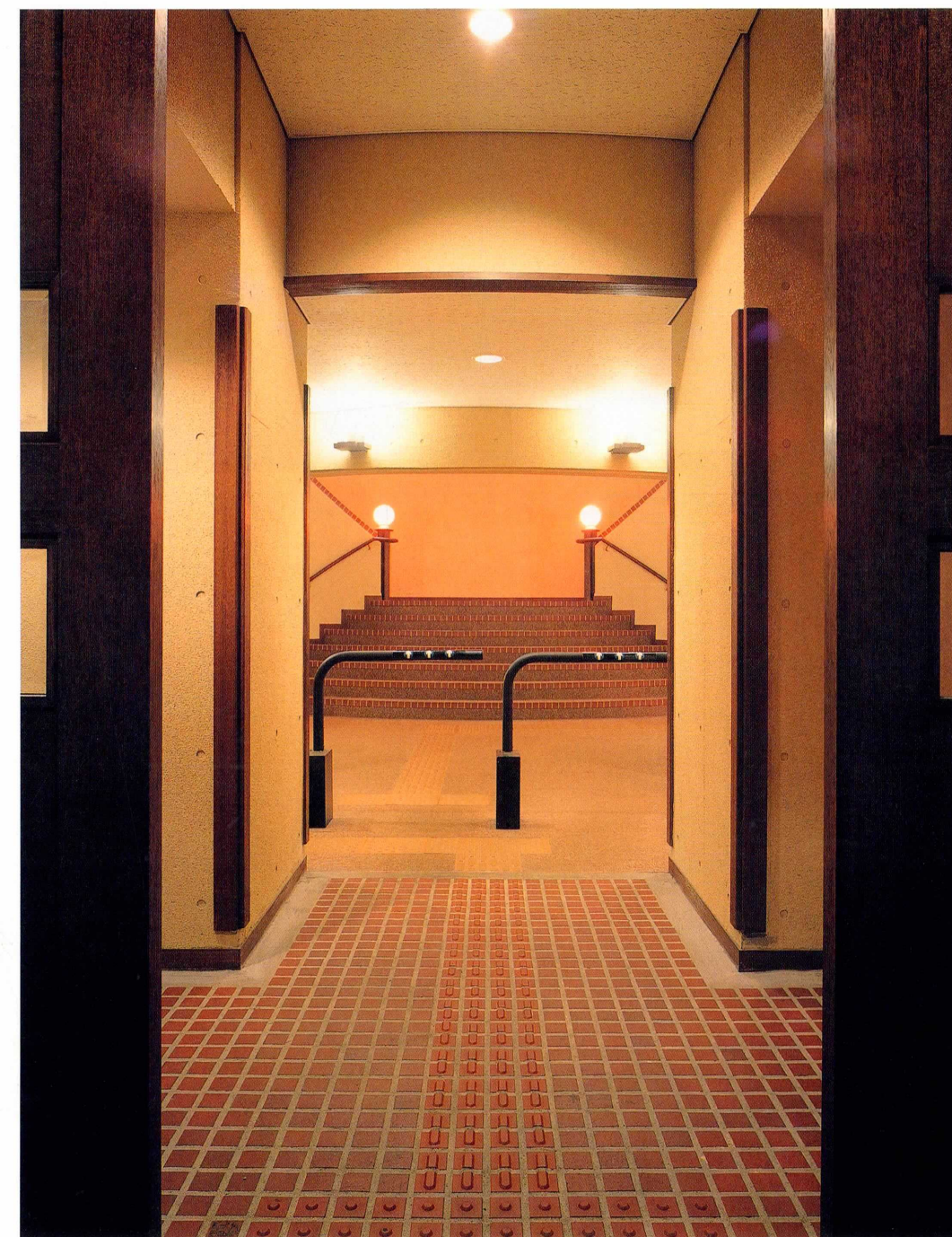
1993年 10月

本学ではこの聖句を1954年
以来旧図書館に次のように英文で
掲げていた。

“THE TRUTH SHALL MAKE YOU FREE”

また横浜校図書館に於いても
1985年以来次のようにラテン
語で掲げている。

“VERITAS LIBERABIT VOS”



エントランスホール



メインカウンター



AVコーナー



閲覧席



閲覧席・図書検索コーナー



2階から3階への吹き抜け



キャレルデスク



閲覧席



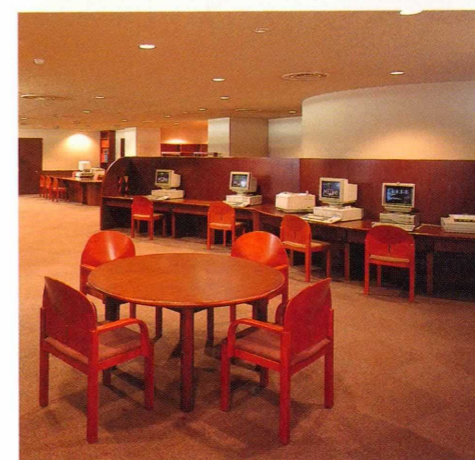
閲覧席



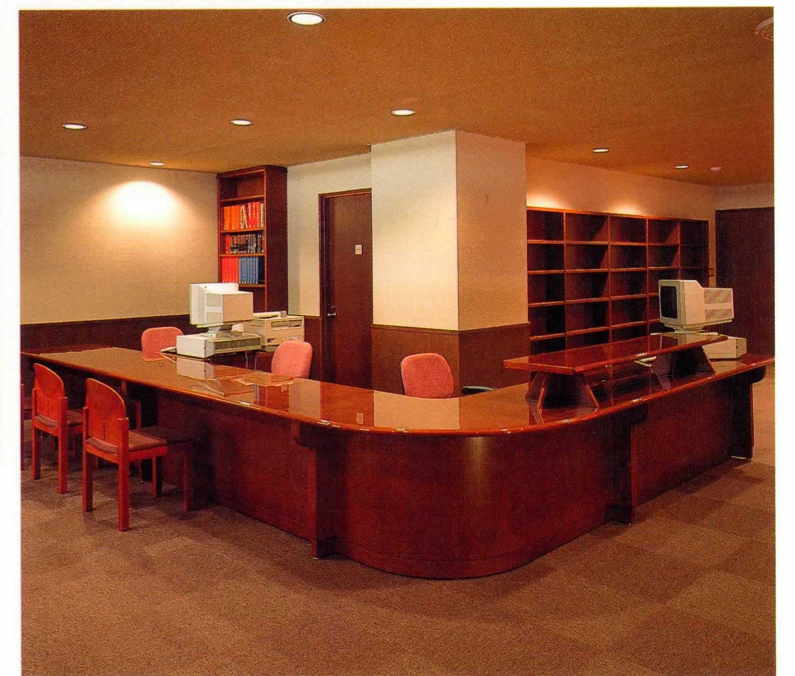
雑誌閲覧コーナー・紀要架



開架書架



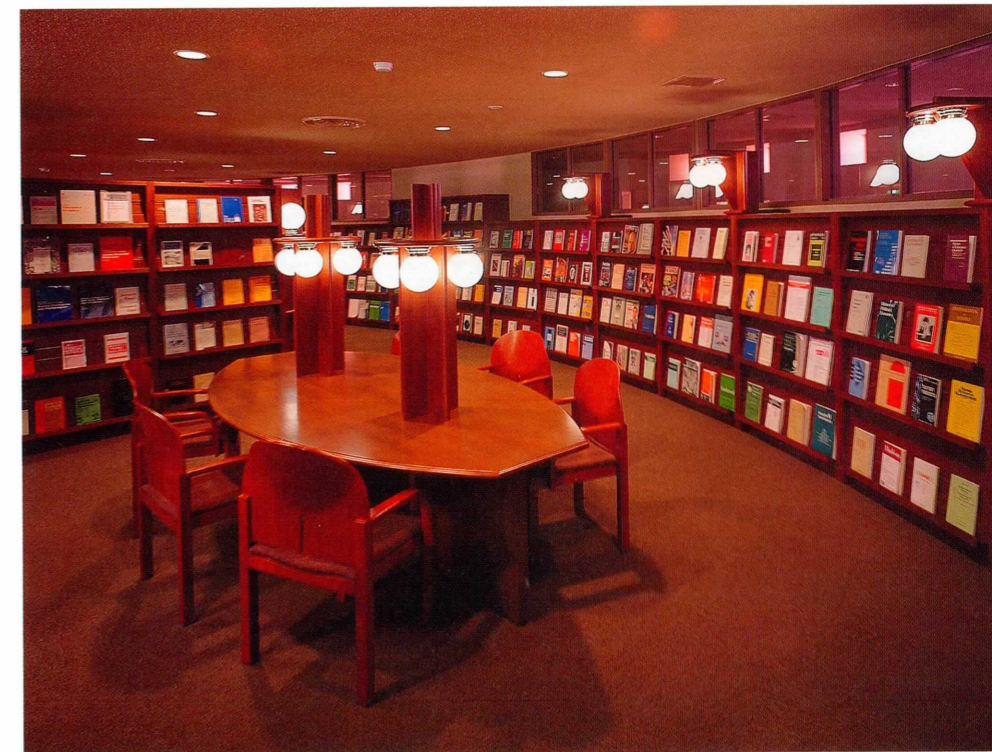
端末による図書検索コーナー



レファレンスカウンター



研究者用個室



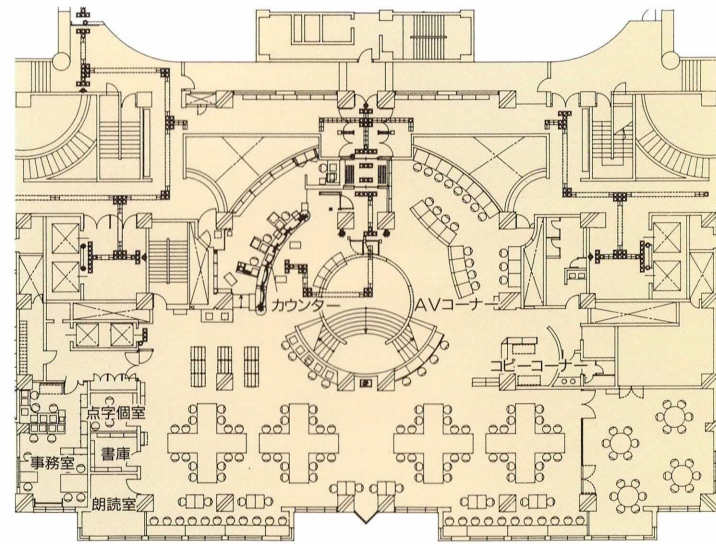
雑誌閲覧コーナー(6F/7F)



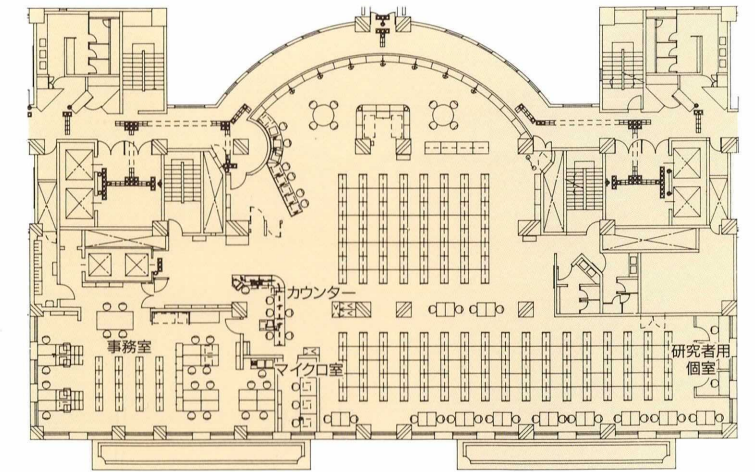
積層電動書架(地階)

各フロアレイアウト

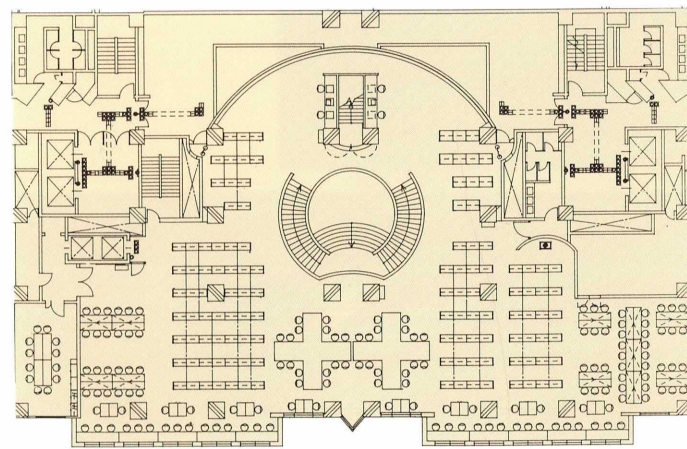
2F



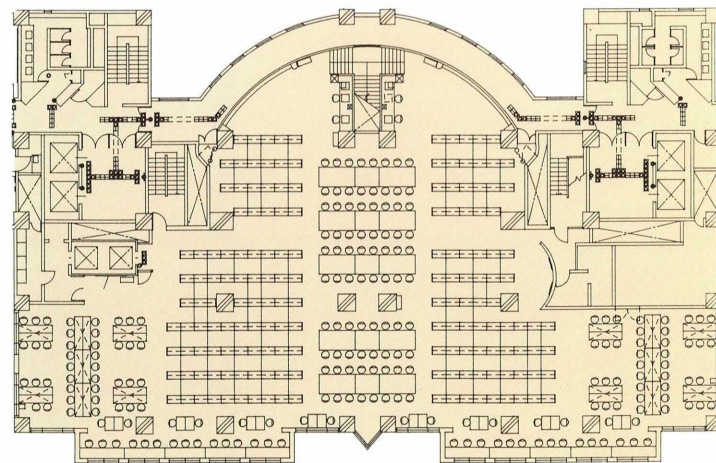
5F



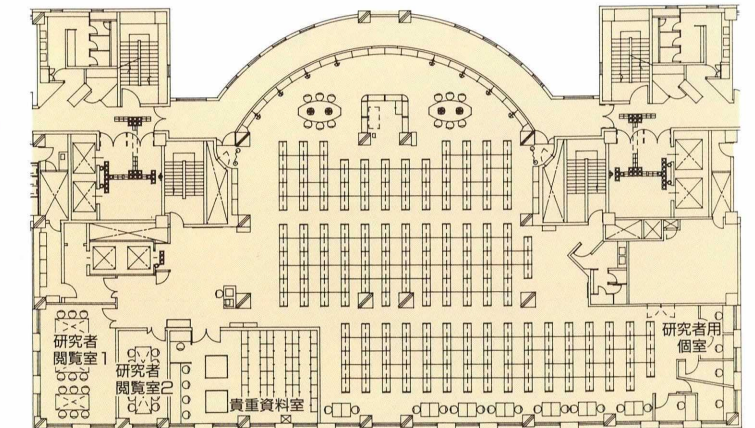
11



4F

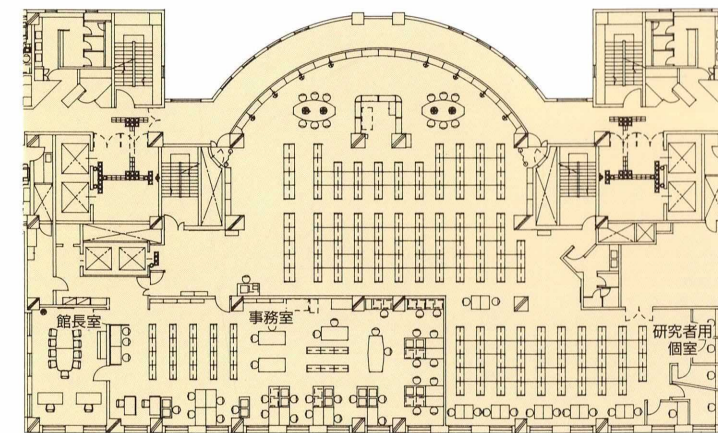


7F

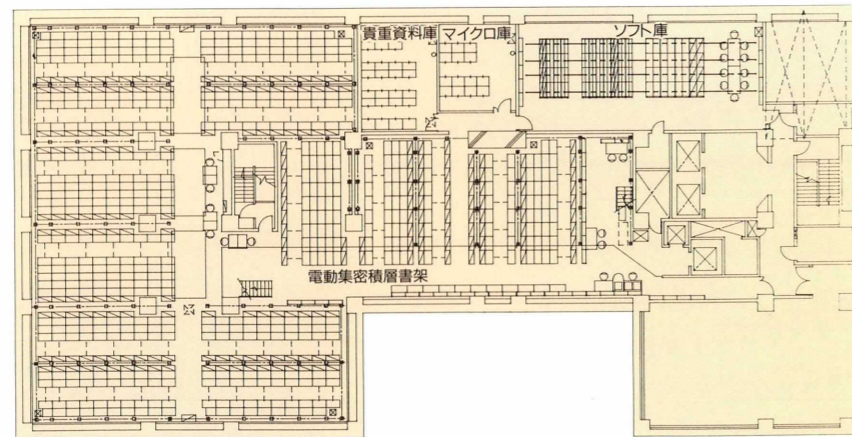


12

6F



B2F



図書館概要

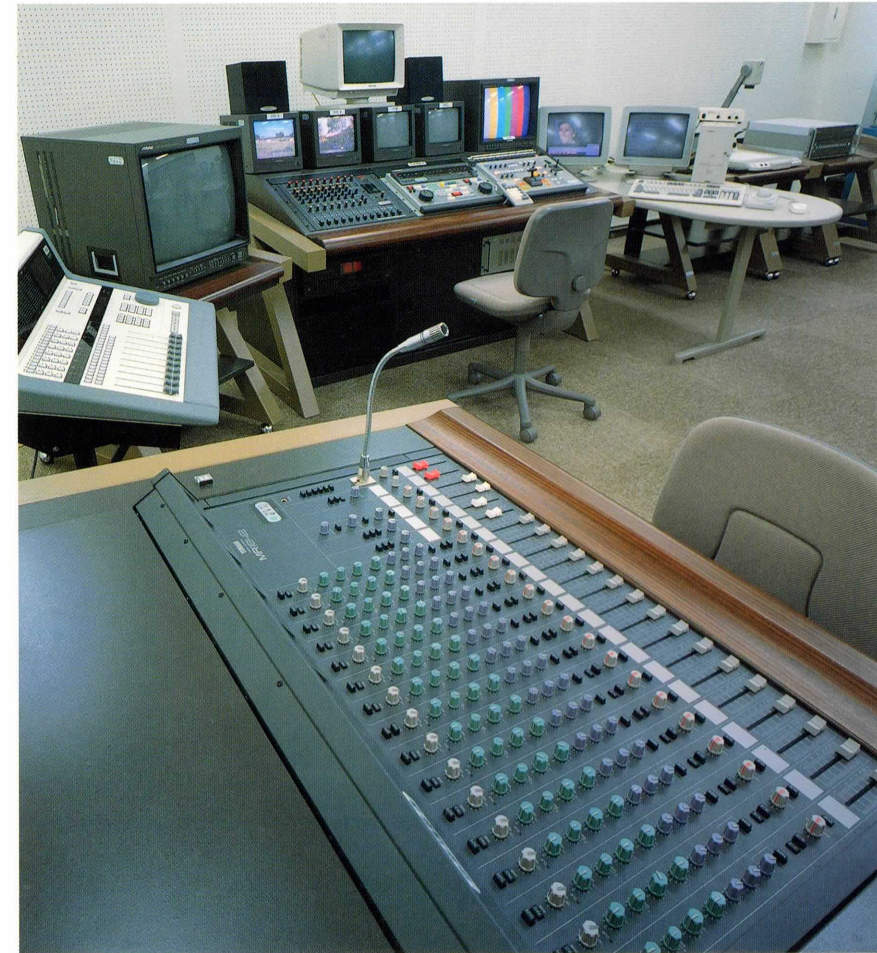
階	室名	面積(m ²)	席数	検索用端末	書架	収蔵可能数
7F 研究 フロア	閲覧室		26	1	開架書架 図書(洋) 雑誌架(洋) バックナンバー	53,000冊 568タイトル 12,000冊
	研究者用個室(5室)	24	5			
	研究者閲覧室1	39	18			
	研究者閲覧室2	20	12			
	貴重資料室 コピーコーナー	60	4			
		852				
6F 研究 フロア	閲覧室		24	1	開架書架 図書(洋) 雑誌架(洋) バックナンバー	37,000冊 568タイトル 10,000冊
	研究者用個室(5室)	23	5			
	館長室 事務室	38 183				
		852				
5F 参考 フロア	レファレンスカウンター			2 3 3	開架書架 参考図書 雑誌架(和) バックナンバー	22,000冊 472タイトル 15,000冊
	閲覧室		30			
	マイクロ室	13				
	研究者用個室(3室)	11	3			
	コピーコーナー 事務室					
		844				
4F 学習 フロア	閲覧室		208	3	開架書架 図書(和)	70,000冊
		910				
3F 学習 フロア	閲覧室		144	2	開架書架 図書(和)	53,000冊
		857				
2F 学習 フロア	メインカウンター			3 5 5 6	開架書架 参考図書 開架書架 点字図書 新聞架 バックナンバー	1,700冊 1,000冊 32紙 300冊
	閲覧室1		102			
	閲覧室2	75	24			
	AVコーナー		19			
	点字個室	8				
	朗読室	15				
	コピーコーナー 事務室					
		904				
B2 開架 書庫	書庫(2層式)	424(上) 642(下)		1	開架書庫 図書(和) 図書(洋) バックナンバー(和) バックナンバー(洋)	174,000冊 140,000冊 65,000冊 46,000冊
	貴重資料庫	35				
	マイクロ庫	28				
	コピーコーナー					
		1,064				
総計		6,283	624	39		700,000冊



視聴覚教室



スタジオ



教材制作室



AVブース



PC(パーソナルコンピュータ)実習室



PC(パーソナルコンピュータ)実習室



ソフト庫



大型コンピュータ室



多目的教室

スタジオ



PC(パーソナルコンピュータ)実習室



教材制作室

■本館建築工事概要

設計	内井昭蔵建築設計事務所
構造	松井源吾+田中輝明建築研究所
設備	建築設備設計研究所
施工	大成・鹿島・竹中・清水建設工事共同企業体
敷地面積	37,445.18㎡
建築面積	3,106.77㎡(1期工事のみ)
延床面積	23,081.91㎡(1期工事のみ)
階数	地下2階 地上10階 塔屋1階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造
工期	1991年1月～1993年2月(1期工事のみ)

■主要設備

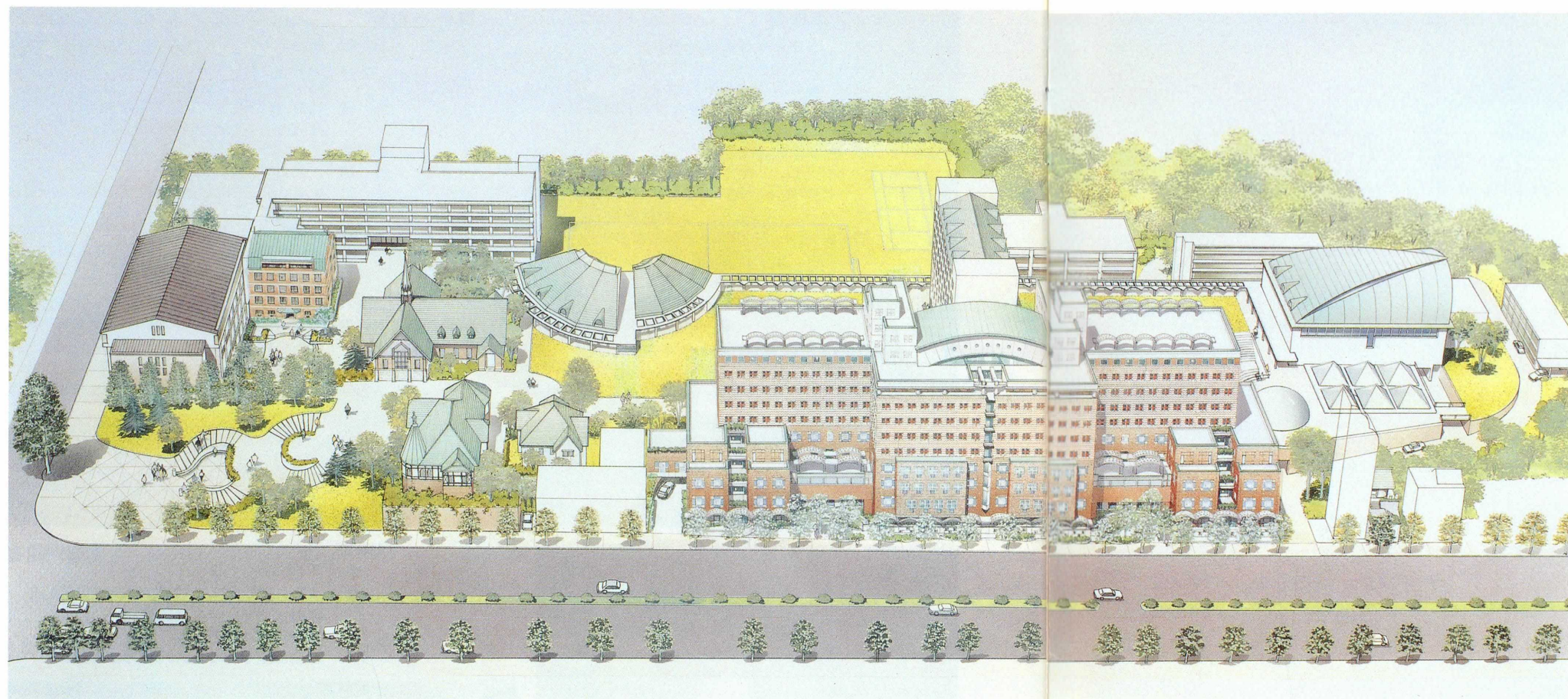
空調設備	空調方式 AHU・FCU併用 外気取り入れ空調換気扇 駐車場：デリバント方式
衛生設備	熱源 オイル焚冷温水発生機 給水 重力方式 上水受水槽(180㎡) 上水高架水槽(30㎡) 給湯 電気湯沸器(個別) 排水 直接放流
電気設備	受電方式 電気室キュービクルにて受電6,600V 設備容量 3,550kVA 契約電力 1,800kW 予備電源 750kVA(6,600V)
防災設備	消火 スプリンクラー 屋内消火栓 ハロゲン化物消火設備 排煙 排煙ファン14,400㎡/h 2基
昇降機	非常用兼乗用17人乗り105m/min 4台 乗用11人乗り90m/min 2台 ダムウェータ2台
特殊設備	避雷設備 中央監視設備

■仕上概要

外装	屋根 断熱アスファルト3層防水 押えコンクリート 一部スカイモルタル ⑦40mm 防水シートの上銅板葺
外壁	低層部：MCR工法の上レンガタイル 高層部：レンガタイル打込PC版
開口部	アルミサッシュ ドレーキップ
外構	石貼り(桜田通り側) アスファルト舗装(構内側)
内装	エントランス・ロビー 床 レンガタイル60mm角 壁 PB⑦12mm+9mm リシン吹付 天井 PB⑦9mm リシン吹付
事務室	床 OA用フロアH=40mmの上タイルカーペット 壁 PB⑦12mm+9mm AEP 天井 岩綿吸音板⑦12mm(PB⑦9mm捨貼)
図書館	床 タイルカーペット 壁 PB⑦12mm+12mm リシン吹付 腰壁：ラワンベニヤ⑦12mm 目透し貼OS CL 天井 岩綿吸音板⑦12mm(PB⑦9mm捨貼)
大教室	床 タイルカーペット 壁 有孔PB⑦9mm(ガラスウール内貼) AEP 腰壁：ラワンベニヤ⑦12mm 目透し貼OS CL 天井 岩綿吸音板⑦12mm(PB⑦9mm捨貼)
一般教室	床 Pタイル 壁 CB⑦150mmの上PB⑦15mm GL工法 リシン吹付 天井 有孔PB⑦9mm リシン吹付
研究室	床 タイルカーペット 壁 PB⑦12mm+12mm(ガラスウール充填) AEP 天井 岩綿吸音板(PB⑦9mm捨貼)
会議場	床 タイルカーペット 壁 PB⑦12mm+12mm(ガラスウール充填) 一部PB⑦12mm+岩綿吸音板⑦12mm AEP 腰壁：ラワンベニヤ⑦12mm 目透し貼OS CL 天井 有孔PB⑦9mm (不燃シートガラスウール内貼) AEP



大会議場



図書館 情報センター 設計コンセプト

明治学院大学本館は図書館、情報センター、教室、研究室、会議場、事務室など大学の主要な機能を内包する複合的な建築であり、図書館を中心に各ゾーンが相互に連続し、広場と回廊による新しい秩序と構成を生みだしている。

その基本理念はキリスト教精神に基づく教育理念を反映し、人間的教育の場として大学を生活空間と考えることであり、また都市や地域環境と有機的に連続した開かれた都市型大学を目指すことであり、伝統を次代に受け継いだ明治学院の新しい象徴となる形態と空間をつくりだしている。

図書館は7層構成とし、積層化、集約化された都市型図書館を目指しているが、落ち着いた雰囲気をつくり、居心地の良い書齋的な空間を目指している。また、積層化することにより、各階のゾーニングを明確に特徴づけている。地下2階に閉架書庫を設けるほか、全体は大きく学生ゾーン(2,3,4F)研究ゾーン(5,6,7

F)に分けられる。2階がエントランスゾーンとなっていて、大学本館、キャンパス全体の回廊に接続されており、アクセスのしやすさ、中心性を意識している。エントランスホールは、中心に螺旋階段をもつ、吹抜となっており、積層化によってわかりにくくなっている全体像を意識できるようになっている。学生ゾーンは大きな十字型窓の中心を半透明のタペストリーガラスとし、壁面をやわらかな粗面とするなど、明るい雰囲気とやわらかな表情の中に関覧デスクの形状を人が集まる形とするなど、特徴づけ、アットホームな書齋空間をつくっている。研究ゾーンは、図書館-共同研究室-個人研究室と順に配置され、その秩序構成がより明確になっている。外部に対しては、十字格子型のやや閉じた開口とし、内部は腰壁を木製、壁と低く抑えた天井の仕上を同色の粗面とするなど、更に落ち着いたスペースとなっている。学内側には、ブラウジング的な読書スペースを設け、高窓により回廊との

完成予想図

繋がりを意識している。外の回廊からは、ガラス越しに、図書館の天井が広がり、区画された中にも連続性が感じられ、大学における図書館の中心性を表わしている。

情報センターは、大学本館のメインエントランス直下、地下1階に配置され、その立地条件を生かし、落ち着いた静かな環境の中、AVライブラリー、自由利用、事務室等を中心にオープンなスペースとして構成されている。大学全体の中心であり、象徴であるメインエントランスに直接面してエントランスをもち、オープンな螺旋階段を降りてアクセスできるようになっている。この象徴的アクセスは、明治学院大学の情報化教育に対する先進的理念を表わすものであり、明治学院の伝統と新しい教育理念の融合した形と言える。

内井昭蔵建築設計事務所 島崎義治

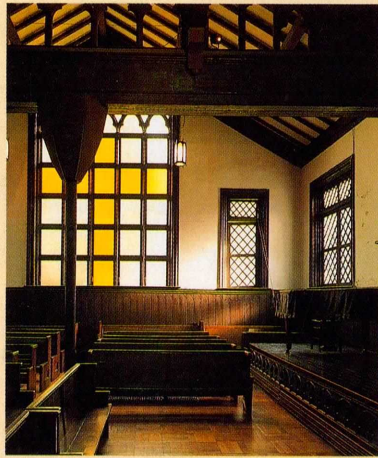
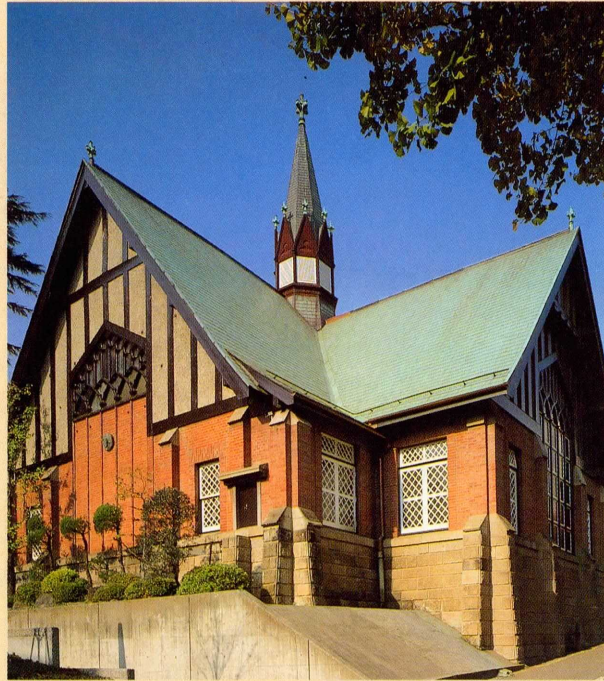
発行者 明治学院大学図書館 情報センター

〒108 東京都港区白金台1-2-37
電話03-5421-5174(図書館)
03-5421-5471(情報センター)

編集 明治学院大学図書館 情報センター

制作 株式会社くろがね工作所

撮影 Nacása & Partners inc.



MELJI GAKUIN UNIVERSITY
明治学院大学